

標記罷業ノ其後ノ状況左記ノ通ニ有之

記

一、會社側ノ動靜

會社側ニアリテハ厚報ノ通強硬ナル態度ヲ持スルト共ニ爭議
團體部滯留此平以下ニ十二名一復職ハ絶対ニ許容セサル方針
ヲテ持又戦ニヨル對抗シテ全ナラシムルヘク本月二十二日
臨時乗務員二十五名ヲ使ニ罷用シ後來非常轉運轉ニ從事シ
居タル監督及監督補十五名ヲ計算係車係等ノ平常事務整理
ニ復級就業セシメ

車掌並運転手 五〇名 運転手 一九名

車掌 一五名 ポイント係 一名

計八十五名

臨時乗務員シ以テ

錦糸堀——小松川間 七名 水神表——洲崎間 四名

津荒川——今井間 二名

計 十三名ノ運転ヲ計置ミテ實施スルト共ニ罷業時ヨリ臨
時雇ヲモテ服務セシメ居タル改札係ヲ廢シ新ニ二十三日ヨリ
少年改札手二名ヲ雇入レ當時改札ニ專從セシムルコトナレリ
而シテ會社側ニアリテハ本罷業以來ノ日收ハ約一、一〇〇円内
外ニシテ罷業未ノ收入ト大差ナキト罷業前全從業員ニ交拂
ヒタル日給總額ニ七〇圓ニ對シ罷業發生以來臨時雇ニ交拂フ
日給總額ニ六〇円ナルコト等ノ為改札的ニ何等會社ハ本罷業
ノ為メ痛痒ヲ感セサル旨發表シ樂觀シクハリ一方會社側ニ
アリテハ二十四日爭議固本卸卸票同其平佐藤佐吉等ニ對シ
罷業從業員ノ免許證還附方ヲ請求スル所アリタルカ在票同等
ハ爭議中ハ會社ノ要求ニ應スル能ハサル旨之ヲ拒絶セリ

二、勞働者側ノ動靜
爭議固側ニアリテハ會社側ノ態度強硬ニシテ如何トモ為ニ難